

前日練マニュアル

2019/6/14（金） 9:00山の上開錠 17:00施錠

目次

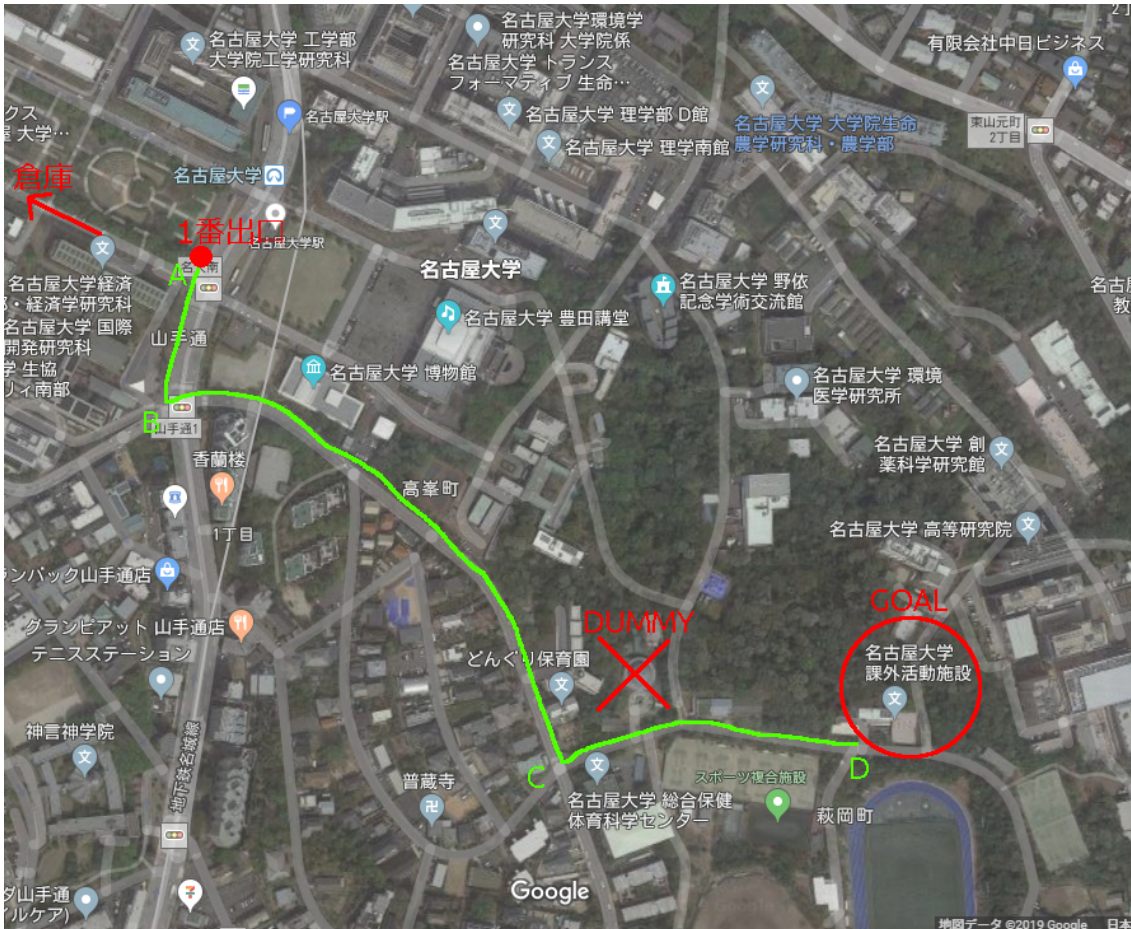
1. 総括より
 - 目次
 - 注意事項
 - 山の上練習場について
 - タイムスケジュール
2. 運搬・人事より
 - 行きの運搬
 - 帰りの運搬
3. 進行より
 - 進行表
4. 演出より
 - 演出マニュアル

注意事項

- 5分前集合を心がけてください。
 - 特に集合に関しては次の「山の上練習場について」をよく読んでおいてください。駅から10分ほど時間がかかります。
- 当日の進行によって練習時間などが変わるかもしれません。その場合、メーリス・なごまるで連絡します。
- 山の上練習場は共同利用施設です。学館と同様に他団体さんが使用している可能性があります。
- 昼食は買ってきてください。**買いに行く時間はありません。**
 - 最寄りのコンビニまで徒歩10分の魔境です。
- ごみは各自で持ち帰ってください。
- 山の上練習場は国の登録有形文化財ではありませんが傷つけないよう注意してください。
 - 山の上は廊下が狭いです。特に大きな楽器の運搬の際は注意しましょう。
- 貴重品は個人で管理してください。紛失・盗難などあっても責任は負えません。
- 山の上組の人の楽器について
 - 倉庫に楽器がない人は楽器を持った状態で山の上に集合です。
 - 倉庫に楽器がある人は倉庫組の人に持っていく楽器を伝えておいてください。
- 基本的に敷地内は音出し自由ですが、管理人室周りではあまり大きな音を出さないでください。
- 最近忘れ物の報告が多いです。前日練に限らず自分の持ち物には記名しましょう。
- 誰かが指示しているときは私語を慎みましょう。
- このマニュアルや前日練全体についての質問は総括西出(yunaomaki708@gmail.com)にお願いします。LINEでも大丈夫です。
- 次ページからの内容についての質問は、各役職さんに直接お願いします。

山の上練習場について

1. 行き方



見ての通り(?)山奥です。行くだけで軽い運動になります。決して重い楽器を手で運べるなどと思ってはならない
迷わないようにするには緑色のルートを行きましょう。なお付近に似た名前の建物があるので注意
しましょう。現総括は過去2回騙されました

- 名古屋大学駅1番出口に出てそのまま直進します。
- 2つ目の信号「山手通1」を左に曲がります。このとき車道の左側の歩道を歩きましょう。
- 左手に保育園が見えて最初の交差点を左折します。
- 右手に運動場が見えてきたら、左手に山の上音楽練習場が見えます。

特にBからCを少し過ぎたあたりまで急な坂道です。履き慣れた運動靴で来ましょう。

迷ったら先輩に聞きましょう。

2. 施設について

- 普段は交響楽団さん、ギターマンドリンクラブさん、ピアノ同好会さん、エーデルさんが使用している音楽共同練習場です。**置いてある他団体の楽器類には絶対に触れないでください。また無関係の部屋には入らないでください。**
- 内部にトイレはありますが使用に堪えません。隣の運動場のトイレを利用してください。
 - 運動場横の道を少し下ったところの小屋にあります。

タイムスケジュール

時刻	練習内容	関係者	コメント	
8:30	倉庫組集合、運搬(30)	運搬、人事	8:40頃配車到着	
9:00	山の上練習場解錠、搬入(70)	運搬、人事		
10:10	連絡、基礎(20)	総括、正福指揮者		
10:30	音響練(95)	シネマ・シメリック(30)		あやね
11:00		サンバ・テンペラード(20)		あつきゅん
11:20		Disneyland Celebration(30)		あやね
11:50		Burn(15)		あやね
12:05	連絡(5)			
12:10	昼休憩(60)			演出 キャストさんの練習を含む
13:10	音響練(60)	マーチ"Lively Avenue"(20)		ぼんで
13:30		What a Wonderful World(20)		ぼんで
13:50		じょいふる(20)		あつきゅん
14:10	SP練(20)	あつきゅん、演出		
14:30	小休憩(10)			
14:40	演出・進行練(60)	演出、進行		
15:40	連絡(10)	総括	当日マニュアル読み合わせあり	
15:50	個人練習(10)			
16:00	撤収	運搬、人事		
17:00	山の上練習場施錠		時間厳守！	

- 撤収後、各持ち場の責任者の指示で解散してください。
- 何か疑問点・問題点があれば総括西出(yunaomaki708@gmail.com)までお願いします。

行きの運搬

組	人員	集合時間	活動内容	
倉庫組 (20人)	Cl:中水流、上川、 Sax:野沢、丹羽、細江、小山、 Hr:有田、中山敢、 Tp:平島、 Tb:近藤朗、近藤有、高田、中山愛、 Tu:壺橋、西村、中島、 Per:川村、 坂野 、鈴木孝、孫	8:30	資材積み込み →楽器類積み込み 終わり次第 山の上音楽練習場へ	作業 終了 後 音 出 し
受取組	Fl: 吉野 、名前のない人	9:00	資材荷下し →楽器類荷下し 楽器類を 山の上音楽練習場へ搬入	

【補足事項】

1. 運搬には団車(ドライバー：Sax.丹羽)と配車(助手席：Cl.上川)を使用します。
2. 団車は打楽器、配車は管楽器を運搬する予定です。
3. 倉庫に楽器がある人で、受取組の欄に名前がある人は、倉庫から自分の楽器を持って、9:00までに山の上音楽練習場に集合してください。

【注意事項】

1. 遅刻しそうな場合、必ず同じ組の誰かに連絡してください。
2. トラブル(物品の不足、事故など)が起きたら、必ず運搬の坂野(hany.tost821@gmail.com)まで連絡すること。勝手な行動を起こしたり、一人で解決したりしないようにしてください。
3. 各組にはリーダー(**太文字に下線**)がいるので、分からないことがあれば聞いてください。
4. 人員配置について変更希望がある方は、人事の吉野(kopanda1230@gmail.com)まで連絡してください。

帰りの運搬

組	人員	活動内容	
倉庫組 (20人)	Cl:中水流、上川、 Sax:野沢、丹羽、細江、小山、 Hr:有田、中山敢、 Tp:平島、 Tb:近藤朗、近藤有、高田、中山愛、 Tu:壺橋、西村、中島、 Per:川村、 坂野 、鈴木孝、孫	楽 器 へ と 出 荷 す 物 を	倉庫へ移動 →資材荷下し →楽器類荷下し
受取組	Fl: 吉野 、名前のない人		外に打楽器, 資材を出す →資材積み込み →打楽器類積み込み

16:00開始

【補足事項】

1. 運搬は団車(ドライバー：Sax.丹羽)と配車(助手席：Cl.上川)を使用します。
2. 団車は打楽器、配車は管楽器を運搬する予定です。
3. 各組仕事が終わる次第、責任者の指示で解散してください。
4. 受取組は楽器を片づけて、山の上からの撤収が完了したら解散です(スタッフを除く)。
5. 倉庫組の人は自分の楽器を片づけ次第、速やかに倉庫に戻るようになしてください。
6. 17:00に山の上音楽練習場を完全撤収してください。時間厳守です。

進行表 (6/3豊講練)

進行 佐野

時間	人	内容	舞台照明	ピンスポ	客席照明
17:45		開場	暗転		100
18:10	全員	舞台袖で待機			
18:16	カゲアナ	予ベル→アナウンス			
18:20	奏者	本ベル→奏者入場	明転		0
		席に着いたらすぐチューニング(あだち)			
	奏者、ボンデ	あだちの横で合図→奏者を立たせる			
	ボンデ	礼→奏者を座らせる→指揮台に上がる			
18:23		①ライヴリー・アベニュー(ボンデ)3:40			
	ボンデ	奏者を立たせる→指揮台を降りる→礼→退場			
	奏者	あだちの合図で着席			
18:30	団長	団長挨拶3:00	暗転	団長	
	奏者	挨拶が始まったらローテ			
	団長	団長挨拶終了→着席			
	奏者、あやね	ぐっちーの横で合図→奏者を立たせる	明転		
	あやね	礼→奏者を座らせる→指揮台に上がる			
18:34		②シネマ・シメリック(あやね)8:30			
	あやね	奏者を立たせる→指揮台を降りる→礼→退場			
	奏者	ぐっちーの合図で着席			
		あだち目安に暗転→ローテ	暗転		
18:44	キャスト	演出	明転	キャスト	
	照明	警察上手に走っていく			
18:48		③サンバ・テンペラード(あっきゅん)3:30			
	奏者	きよろきよろしながらローテ		キャスト	
	キャスト	演出			
		2回目「ミュージックスタート！」	明転		
18:53		④じょいふる(あっきゅん)3:20			
	奏者	小田「踊れるだろう」→ハイタッチしながらローテ			
18:54	キャスト	演出		キャスト	
18:57		⑤What a wonderful world(ボンデ)4:20			
	キャスト	よっしー 目安に暗転→ローテ(あやねはまだ入場しない)			
		演出	暗転	キャスト	
	あやね	お初セリフ後照明が消える→あやね入場			
		礼→指揮台に上がる			
19:05		⑥ディズニーランド・セレブレーション(あやね)6:00			
	あやね	奏者を立たせる→礼→退場			
	奏者(座奏)	あやねしゃべりはじめる→着席			
	奏者(立奏)	指揮者と同時に入場			
	あやね	礼→一言→指揮台に上がる			
19:13		アンコール Burn(あやね)3:30			
	あやね	奏者を立たせる→礼→退場			
		カゲアナが始まったら退場(Tpまお、Euたかえ)	暗転		
19:20		カゲアナ			100

入場順

上手:①Tb ②Euph③A.sax④T.sax⑤B.sax⑥Fg⑦B.cl⑧Tu⑨Cb

下手:①Tp②Hr③Fl,Cl2列目④Ob⑤Fl,Cl1列目⑥Per

*曲間の退場順はだいたい構いません。なるべく静かに、迅速をお願いします。

*閉演時の退場は**入場順の逆**をお願いします。

*ローテの際に、立つ(座る)タイミングは揃えなくて構いません。

*譜めくりはローテの間ならいつでも良いので、各パートでミスのないようにしてください。

何か問題があれば進行(佐野 shiori1110penguin@softbank.ne.jp)までお願いします。

キャスト	行動・セリフ・曲	照明
	シネマ・シメリック終了	30%
バンド	暗転後、ローテ開始（指揮者も入ってくる）	
黒服	上手袖に向かい衣装準備、準備ができ次第上手端へ。	
警察	下手袖で衣装準備、待機。	
小田・お初・友美	下手側に登場 (マイク、小田：ピン、お初：手持ち、友美、手持ち)	
小田	「れすとらん北齋」	
お初	「い、い、いー……イカ！」	
友美	「（戸惑いながら）……カチューシャ」	
小田	「シャか。シャかや、どっち？」	
友美	「好きなほうでいいよ」	
小田	「わかった。それじゃあ…」	
	三人にスポット。	
小田	「ジャングルクルーズ」	
お初	「ず、ず、ず、ず、寿司！」	
友美	「…ショー」	
小田	「ジョリートロリー」	
お初	「林間学校！」	
友美	「ウォルトディズニー。……なあ、こんなことして意味あのか？」	
お初	「何言ってるの友美ー！ディズニーランドしりとりを極めることがディズニーランドを楽しむ第一歩だって小田も言ってたじゃん」	
小田	腕を組んで深く頷く	
友美	「そう、まずそのディズニーランドしりとりなんだけど」	
お初	「ウン」	
友美	「小田のさあ、その、レストラン北齋？とか、なに？」	
小田	「知らんのか？ふむ、（早口）レストラン北齋というのはな、ワールドバザールにある、ディズニーランド内で唯一和食が食べられるレストランでな、繁忙期には予約しなければ入れないほど人気なんだ。（加速）ランド内ということに限らなければ、シーの方でもレストラン櫻ってところで和食が食べられるんだが」	
友美	「（さえぎって）わかった、わかった。私が悪かった。じゃあ、小田はいいとして、お初」	
お初	「え？」	
友美	「イカとか、寿司とか、絶対ディズニーランドと関係ないだろ」	

お初	「そうだけど、美味しいんだよ？」	
友美	「……ああ、そうだな（諦観）」	
小田・お初	静止	
友美	上手側に一步步み出る	
友美	「（モノローグ）見ての通り、私たちはディズニーランドを楽しむ方法を学んでいるところだ。私とお初の二人は今度初めてディズニーランドに行くから、（喋りながら小田の近くへ）その楽しみ方を、大学でも随一のディズニーオタクと有名な、この小田に教わっているわけなんだが…。本当に大丈夫なのかな…（元の位置に戻る）」	
小田	「（喋ると同時に動き出す）よし、しりとりは十分できるようになったし」	
友美	「ホントか？」	
小田	「ディズニーランドを楽しむ4つのコツ・その2に進むとしよう」	
お初	「おお！」	
小田	「ディズニーには欠かせない、アレを買いに行くよ！」	
お初・友美	「（訝しんで）アレ？」	
小田	「（お初の手を引いて下手に向かいながら）ホラ、行くよー！」	
お初	「えーナニナニー？」	
友美	「え、お初、ちょ、待ってー！（あわててついていく）」	
	三人のスポット消える。	
		0%
		30%
小田・お初・友美	下手から歩いてくる。小田とお初は手をつないだまま。	
黒服	上手から登場、中央に向かって歩く（指揮台前辺りまで）	
	三人にスポットつく。	
小田	「（お初の手を放して）さ、着いたぞー！」	
友美	「いや着いたって、（周りを見回して）どこだよここ？どう見てもディズニーと関係なさそうなんだけど」	
お初	「どんなお店だろうねぇ？」	
	黒服にスポット。黒服は客席側に軽く体を向け、ケースを客席側の手に持っておく。	
お初	「あ、あれ店員さんかな？」	
友美	「いや絶対怪しいだろアレ。ホントに大丈夫なの？」	
小田	悪そうに中央に歩いていく	
お初・友美	スポットに外れないくらい離れてついていく	
友美	「もう早速歩き方から怪しいんだけど」	

小田・お初・友美	小田が黒服の近くまで来たところでストップ。	
小田	「ブツはあるか」	
友美	「ほらやっぱそういうのじゃん」	
黒服	手に持ったアタッシュケースを見せ、「金よこせ」的な仕草	
小田	アタッシュケースを黒服に見せる。	
小田	「ほら、100万」	
友美	「えっ、アレ100万なの？」	
お初	「（急に冷静に）私、お金持ちな人好きなのよね」	
友美	「何その暴露」	
お初	「だから友美がお金持ちになってくれたら一番良い」	
友美	「贅沢か」	
小田	「シッ！今大事なところなんだから」	
お初・友美	ハッとして黙り、小田の方を見る。	
黒服	金のケースを置き、カチューシャケースを開ける準備。	
小田	「さあ、とうとうご対面だよ」	
友美	「こ、この中にディズニーランドに欠かせないアレが？」	
お初	「ワクワクするねえ……」	
黒服	ゆっくりとケースを開く	
お初	「わぁ！」	
友美	「え？」	
小田	「おお、上物のブツやな……」	
友美	「カチューシャだよ？ どう見てもカチューシャだよ？」	
小田	ケースからカチューシャを取り出し、匂いを嗅ぐ	
黒服	二つのケースを持って上手へ退場。	
小田	「やっぱホンモノは、匂いが違うのお」	
友美	「それ匂いとかないよね？ 八割がたケースの匂いだよね？」	
打楽器	サイレン鳴らす	
小田・お初・友美	焦る	
バンド	担当者が警察帽子をかぶる	
小田	「まずい、見つかった！」	
友美	「誰に！？」	
小田	スポットが消えたらローテに入る	
警察帽子	「（立ち上がりながら）警察だ！」 近藤朗大	100%
警察帽子	「（立ち上がりながら）警察だ！」 横井美友	
警察帽子	「（立ち上がりながら）警察だ！」 松尾大和	
警察帽子	「（立ち上がりながら）警察だ！」 小平佳乃	
グループ1	「（グループ全員で立ち上がりながら）警察だ！」	
グループ2	「（グループ全員で立ち上がりながら）警察だ！」	
グループ3	「（グループ全員で立ち上がりながら）警察だ！」	

グループ4	「(グループ全員で立ち上がりながら) 警察だ！」	
	(バンド各人に番号を振り、その順番で立ち上がる)	
バンド	(全員が言い終わった後) 各々犯人を捜す仕草をする。	
警察	下手袖から登場。その場でとどまる。	
小田	ローテに入る。	
友美	「(全員言い終わった後で) 多いわ! どんない大事件だよ!」	
お初	「(キョロキョロして) あれ、小田は?」	
友美	「え? あ、アイツ一人だけ逃げたな!」	
警察(麻婆)	「警察だ! 麻薬取引の容疑で逮捕する!」(手持ちマイク)	
警察	下手端まで移動。(クリス: 様々なものに引っかかってノロノロ、マー坊: クリスを気にしてノロノロ)	
お初	「(必死に) そんなことしてないよー!」	
友美	「お初、逃げるぞ!」	
お初	「え、でも私たち何も悪いことしてな」	
友美	「してないけど逃げる!」	
お初・友美	上手側に逃げる、退場。	
バンド	二人が逃げたら着席、準備。	
警察	二人が逃げたところで、下手側から中央に走ってくる	
警察	「(中央で止まって少しキョロキョロした後) あっちに逃げたぞー!」	
	サンバ・テンペラード開始	
警察	上手へ退場。	
警察	退場後、曲中に下手へ裏から移動。	
	サンバ・テンペラード	
	サンバ・テンペラード終了	
警察(松尾大和)	「(あっきゅんのお辞儀が終わり、拍手が小さくなったくらいで立つ) 犯人を逃がすなー! 探せー!」	
小田	上の台詞を言い始めたら上手袖に抜け、パーカーを着る。	
打楽器	サイレンを鳴らす。	
バンド	①「走れー!」②「逃がすなー!」③「あっちだー!」④「探せー!」(サンバ前の番号と同じ)	
バンド	上の台詞を叫びながら、ローテする人は立ちあがり、しない人もその場でキョロキョロ探しながらローテ。	
	ローテ後ちょっとした暗転。	
		30%
お初・友美	走って上手から登場	
お初	「ここまで逃げれば大丈夫かな…?」	
友美	「た、たぶんな…しかし小田はいったいどこに逃げたんだ?」	

お初	「あ、そうだね。おーい、小田ー？」	
お初・友美	小田を探すように中央まで歩く。	
小田	上手からノリノリで登場。ぬいぐるみたっぷり付けた上着を着ている。	
小田	「呼んだかーい！」	
友美	「(ビビる) うおお！……怖っ！」	
お初	「小田ー！どこ行ってたのー！」	
小田	「悪いね、警察に紛れて逃げてたのさ」	
友美	「(恐る恐る) で、そのおびただしいミッキーは？」	
小田	「(ノリノリを止めて) あ、コレ？コレね、ショーを見る用の衣装」	
お初・友美	首を傾げる	
小田	「ディズニーランドといえば、ショーを見ない手はないよね？」	
お初	「ウンウン」	
友美	「まあ」	
小田	「その時にな、例えばミッキーのグッズを身に着けていると、ミッキーがよくこっちを見てくれるんだよ」	
お初	「へえ〜」	
友美	「で、その結果が？」	
小田	「(得意げに) コレだ」	
友美	「ヤバイよね。ミッキーもちょっと目合わせ辛いでしょソレ」	
小田	「それはともかく、ここでディズニーランドを楽しむコツ・その3だ！」	
お初	「おお！」	
小田	「ショーといえば、今やってるショーは見てる方も一緒にダンスを踊るタイプのショーだ。だから事前にダンスを踊れるようになってショーに臨まねばならない」	
友美	「おお、確かにそうだな」	
お初	「じゃあ、早速振り付けを教えてよ」	
小田	「(食い気味に) 甘ああああああい！！シナモンチュロスより甘ーーーーい！」	
友美	「ええ…」	
お初	「美味しそうだねえ…」	
小田	「お前たち、そもそもダンスというものをちゃんと踊れるのか？」	
友美	「いや、そんなに…」	
小田	「そんなんでダンスに加わろうなど、ハニーポップコーンの百倍甘いわああああ！！」	

友美	「ええええ??」	
お初	「(嬉しそうに) うーん、お腹空いてきちゃったー」	
小田	「と、いうわけで、ただ今からダンスの練習を開始します!」	
友美	「マジでやるのか…。お初、ダンスだってー」	
お初	「え、アイス?」	
友美	「ダンス」	
小田	「それじゃあ、ポップなトーンでいくよー!」	
お初	「ポップコーン!?!」	
友美	「ああ〜…始まったか…」	
お初	「あ〜お菓子の匂い〜」	
お初	お菓子を求めて下手へ退場。	
友美	上手へ向かう。	
小田	「よおおっし、それじゃあ! (周りを見る) ……って、あれ? お初がいない?」	
	友美にスポット。	
小田	「友美ー? お初どうしたー?」	
友美	「あー…お菓子を探しに行った」	
小田	「お菓子? え、どういう?」	
友美	「ああ、ごめんな、よくあることなんだ。でも大丈夫、(腕時計を確認しながら) 今、昼ごはん食べてから4時間25分35秒だから、んー、3分18秒もあればお菓子食べ終わって帰ってくると思うよ」	
小田	「…(啞然)」	
友美	「ん、どうした?」	
小田	「いや、よくわかってらっしゃることで…」	
友美	「まあ、付き合いが長いからどうしてもな。さ、お初がいない分私がダンス覚えるからさ、早速始めよう」	
小田	「あ、うん…」	
友美	ローテに入る。	
小田	「(下手端に歩きながら) よ、よし、気を取り直して、ダンスをやるよー! それじゃあなごすいの皆さん、ノリノリでよろしくっ! (止まる) ミュージック、スタート!」	
小田	下手側にはける。	100%
	じょいふる流れる(座奏で)	
小田	「(登場しながら三小節目に入るくらいで叫ぶ) ストオオオッ プ!!!」	
バンド	小田の台詞が聞こえたら演奏ストップ。	
バンド	(SPでグループ①に振られた人) 小田の台詞が聞こえてから一 小節くらい吹いて止める。	

バンド・指揮者	怪訝そうに小田の方を覗き見る。（手を付けて見たり、頭を振って覗き見ようとすべし）	
小田	「（バンドの方に歩いていきながら）みなさーん、誰が貴方たちは踊らなくていいと言ったんだ。さあ、踊るよ！」	
小田	腕を振り上げ、えいえいおーの「おー」だけみたいな動きをしようとする。	
バンド	「（小田の振りの「おー」のタイミングに合わせて）ええー？」	
バンド	頭や手を振ったりなど、身振り手振りを加えながら嫌がり、隣の人とやかましく愚痴的な何かを言い合う。	
小田	「わかった。よしみんな聞いてくれ！」	
バンド	愚痴を止めて小田の方を見る。	
小田	「この中で一番上手く踊れた奴には…ディズニーランドのチケットをやろう！みんな、ディズニーに行きたいか！？」	
あっきゅん	振り返って腕を大きく下から上に振り上げる。	
バンド	「（あっきゅんに合わせて腕を上げながら）おー！」	
小田	「（頷いてから）ならば、ダンスとはどんなものか見せてやろう！」	
バンド	「YEAH！」	
小田	「なごすいとはどんなものか見せてやろう！」	
バンド	「YEAAAH!!!」	
小田	「さあ…踊るぞ！！」	
バンド	「YEAAAAAAAAAAH!!!!!!」（準備）	
小田	「ミュージック、スタート！」	
小田	音楽開始とともに、下手の階段を降りて近くの席に座り、現場監督のように見守る。	
	じょいふる	
	じょいふる終了	
お初	下手のドアから登場、下手端で待機。	
小田	拍手が終わったくらいで、客席から立ち上がり、下手の階段を上りながらセリフ。	
小田	「うむ、みんな素晴らしいスタンドプレーだった！これだけ出来れば本番のショーでも上手く踊れるだろう！」	
バンド	隣の人とハイタッチしたり「お疲れー」などと苦労をねぎらいながらローテ（指揮者も）	
		30%
小田	パーカーをぼんでに渡して上手側へ。	

お初	上手側に向かう	
お初	「(コソソリ入ってきてごまかすように) あー、ダンス、疲れたねー」	
友美	上手方向からスポットに入ってくる。	
友美	「お初、踊ってないだろ」	
お初	「いや、あの、心は、踊ってたよ？」	
友美	「お菓子を前にして？」	
お初	「エヘヘ」	
友美	「エヘヘじゃない」	
小田	「そうだお初、お菓子と言えばディズニーにはチョコクランチっていうお菓子があってな、この種類が	
友美	「小田、これ以上お菓子はダメだ」	
小田	「あ、そっか」	
お初	「小田一次は？」	
小田	「ああ。次がいよいよ、最後、ディズニーランドを楽しむコツ・その4だ！」	
お初	「ええー、もう？」	
小田	「最後は、ディズニーランドに行った時に忘れてはならないことについてだ」	
小田	いつになく真面目な雰囲気です下手側へ歩いていく	
お初・友美	スポットから抜けた後に上手から退場（お初はローテに入る）	
小田	「ディズニーの生みの親、ウォルトディズニーはよく娘たちと一緒に遊園地に遊びに行っていたそうだ。しかし子供たちが遊んでいるのを、親の自分はただベンチで座って見ているだけ。そこで彼は思った。子供だけでなく、大人も一緒に楽しめるような場所が必要だ、とね。ディズニーランドは、そういう場として作られたんだ。お前たちももう大人に近づいてきた年ごろだ。昔のように無邪気にはいられないことも多いだろう。でも、ディズニーランドでは子供と一緒にあって、子供のように遊んでいいんだ。」	
	What a Wonderful World流れ始める	
ユーフォ	前に出てくる。	
	(ここから先の台詞はイントロと被せる)	
小田	「小さかった頃みたいに、ちょっとした冒険を楽しんだり、キャラクターに一生懸命手を振ったりすればいいんだ。今まで教えたどんなことより、それが一番、ディズニーランドを楽しむ秘訣なんだ」	段々明るく
小田	下手へ退場。裏から上手に向かう。	100%

	What a Wonderful World ～この素晴らしき世界～	
	What a Wonderful World終了。	30%
バンド	暗転後、ローテ開始（指揮者はまだ入らない）	
小田・お初・友美	上手から登場	
小田	「これで私から教えられることはすべて教えた。あとは向こうに行行って目一杯楽しんでくるがいい」	
お初	「（感涙）小田ー！ディズニーランドに行っても、教えてもらったこと忘れないよー！」	
友美	「引っ越しする小学生か」	
小田	「それから、（背中から隠していたカチューシャ二個を出して）これは免許皆伝の証だ」	
小田	二人にカチューシャをそれぞれ渡す	
お初	「あっ、これあの時の」	
友美	「ああ、ありがとう」	
小田	「（渡し終わってから）どう二人とも。楽しむコツ、分かったかい？」	
お初	「うん、小田の話聞けて楽しかったよ！」	
友美	「ダンスも覚えたし、心構えも、たぶん大丈夫」	
小田	「（嬉しそうに）よかった。帰ったらまた感想を聞かせてくれ」	
友美	「ああ」	
小田	「仕切り直して）それじゃ私は今から、（早口で）カリフォルニアとフロリダとパリと香港と上海と東京（ここまで）のディズニーランドをはしごしてくるよ！じゃあなー！」	
小田	ローテに入る	
お初	「（しばらく呆然としてから）小田には敵わないねえ」	
友美	「あいつ、大学の授業出てるのかな…」	
友美	「（上手側に歩きながら）それから少し後、私たち二人は初めてのディズニーランドに向かった」	
お初	その場で止まっている。	
友美	「（止まって）教えてもらったこと全てが役立つとは思えないが、私たちなりに楽しんでみようと思う。さあ、いよいよ出発」	
お初	「（スポットに入ってきて）ねえねえ友美？」	
友美	「…。どうした？お初」	
お初	「（無邪気に）結局ディズニーを楽しむにはどうしたらいいの？」	
友美	「え！？聞いてなかったの！？」	

お初	「え、何を？」	
友美	「ハア…（ため息）もういい！（カチューシャを付ける）行くぞお初！ディズニーランドを楽しむぞー！」	
友美	右手で斜め上を指さしながら上手に向かう	
お初	「オー！」	
お初	右手を振り上げながら友美についていく	
お初・友美	スポットが消えたらローテに入る	
	指揮者入場。	100%
	ディズニーランド50周年セレブレーション	
	※台本は開発中のもので製品版とは異なる可能性があります。	